



■ 1日に1人818グラムのごみを出しています。

薩摩川内市民1人が1日出すごみ量の平均は約818グラム(前年度より19グラムの減)で、1年間で処理費も2,115万円減少しています。皆さまのご協力に感謝し、なお一層のごみ減量をお願いします。



■ STOP! 不法投棄・ポイ捨て!

ポイ捨てや不法投棄は、景観を損ない、自然環境に大きな負荷を与えています。一部の人のルール違反により、環境だけでなく、経費面でも市民の皆さんに多大な迷惑と負担をかけてしまいます。



■ 空き地の適正管理について

『隣の敷地に雑草が生い茂り困っている』という相談が多く寄せられます。本市では、薩摩川内市環境美化推進条例を制定し、「土地の所有者(管理者)は適正管理に努めなければならない」としています。

土地の所有者(管理者)においては、周辺環境を良好に保ち、土地への不法投棄防止のためにも雑草などが繁茂したときには、責任を持って、草刈りなどの必要な措置を講じるようお願いいたします。



■ みんなの力で、「地球温暖化防止」を!!

●地球温暖化をこれ以上進めないためには

何よりも二酸化炭素の排出量を減らすことが大切です。まず、身近な家庭での電気、ガス、ガソリンなどの燃料の使用量に注意してみましょう。

●環境家計簿を配布してあります。

「広報薩摩川内(5月10日号)」に環境家計簿を掲載しました。皆さんお使いでしょうか? 何月から利用しても、1年間の電気、ガス、ガソリン、水道などの使用量を記録するだけで、家庭から排出される二酸化炭素の量が計算できます(市ホームページからもダウンロードできます)。

●マイバッグを利用しましょう!

マイバッグを利用することで、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減、資源の節約・ごみの減量につながります。スーパーなどへの買い物には積極的にマイバッグを持参し、レジ袋の削減に取り組みましょう。



犬や猫を正しく飼いましょう

犬の放し飼いはやめましょう。ふんは、飼い主の責任で始末しましょう。

■ このページに関する各問合せ先

課所・施設名	業務内容	連絡先
本庁環境課 環境保全グループ	地球温暖化対策、環境家計簿など	内線 2721
本庁環境課 廃棄物対策グループ	ごみ処理・分別、不法投棄、焼却など	内線 2731
本庁環境課 環境衛生グループ	空き地管理、犬の登録など各種届け出、鑑札、注射済票の再交付など	内線 2741
川薩保健所 衛生・環境課	犬の行方不明・保護・引取、 ^{こしやう} 咬傷事件、猫の相談など	0996(23)3167

『環境』と一言でいっても身近な『生活環境』から世界規模の『地球環境』まで、幅広いものがあります。まず、身近な『生活環境』から意識し、行動することが大切です。



ごみに責任を持って

私たちの身の回りの生活が便利になるに伴い、ごみの種類・量も増えてきています。限りある資源を有効に使用することや、焼却したり、埋め立てたりするごみの量をできる限り減らすために、ごみの分別収集を行っています。市民の皆さまのより一層のご協力をお願いします。自分が出すごみです。責任を持って出しましょう。



自分のマナーを再確認!

地域の収集所に出すもの : 燃やせるごみ・燃やせないごみ

- 必ず**収集日当日**に、決められた時間までに収集所に出してください。
- 必ず市の指定袋を使用して出してください。
- 生ごみは水切りをしっかりとってください。
- お住まいの地域の収集所または公設ごみステーションを利用しましょう。

ごみの分別ルールを守って!

ペットボトルやアルミ缶などの資源ごみは、きちんと分別しましょう。以下のように、燃やせるごみ収集の日に、資源ごみを混ぜて出したり、市の指定袋以外の袋で出したりと、マナーの悪い例が見受けられます。



資源ごみをリサイクルステーションなどに出すときは

- 自治会の収集時間内に出してください。
- 持参する際は、分別の最低限のルールを守ってください。(紙類は紙ひもでくくる。紙パック、缶、びん、ペットボトル、プラスチック類は、きれいに洗う)
- 市役所東側駐車場で資源ごみ収集を行っています。(毎月第2日曜日、午前8時30分から午前11時まで)

***燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみの詳細は、「ごみ分別表」、「ごみの分別ハンドブック」、「ごみ収集カレンダー」などをご覧ください。これらは、本庁環境課または各支所の市民生活課で配布しています。**

